

家畜衛生情報



福岡県の愛玩鶏でニューカッスル病が発生しました！

～ ニューカッスル病（ND）ワクチンをきちんと接種しましょう ～

【今回の発生概要】

発生場所：福岡県朝倉郡筑前町

飼養状況：愛玩鶏（44羽飼養）

発生経過：

3月2日

・飼養者の方が

「3月1日に1羽、2日に3羽が死亡し、現在数羽が元気がない」と家畜保健衛生所（家保）に届出。

・家保の職員が立入検査・検査のための採材を実施。

・飼養者の方の希望により鶏の自衛殺処分・焼却。

・鶏舎の消毒、物品の移動自粛。

3月2～3日

半径3km以内の養鶏場の立入検査を実施 異常なし

3月4日

ニューカッスル病ウイルスを分離 決定

【ニューカッスル病（ND）とは？】

ウイルスが原因の伝搬力が強く、高い死亡率をもたらす病気で、**鶏、あひる、七面鳥をはじめとするほとんどの鳥類に感染**します。

症状としては…

元気がない
呼吸が苦しそう
緑色の下痢
脚、翼の麻痺

例えば…
眠そうにうづくまる
など

などがみられます。



予防するには…

適切なワクチン接種で予防することができます。

近年のニューカッスル病の発生は、養鶏場のみでなくいわゆる愛玩鶏での発生が増加しています。今回の発生も愛玩鶏で、ワクチンは未接種でした。これらのことから、

ニューカッスル病の発生を未然に防ぐために
ワクチンの接種を心がけてください。

ワクチンの投与や鶏の衛生管理については、
家畜保健衛生所または市役所（畜産）にご相談ください。



飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

異常など確認された場合には、至急ご連絡ください。